

西尾市事務事業評価シート

事務事業No.	25	事務事業名 (中事業名)	健康診査事業 (がん・骨粗検診)						
予算科目	04	01	04	大事業	01	中事業	03	担当課名	健康課
総合計画施策コード	423			事務開始年度	昭和57年度			備考	
根拠法令等	健康増進法19条の2、健康増進法施行規則第4条の2						作成月	令和3年9月	

事業の概要

●事業の内容【PLAN】

事業の目的 (どうするために)	厚生労働省のがん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針に基づき、がんの早期発見の推進を図ることにより、がんでの死亡率を減少させるため。
事業の対象 (誰(何)のために)	20歳以上の市民
事業の概要 (具体的に何を)	・広報折り込みチラシやホームページ等により健康診査の周知・対象年齢の方のがん検診無料クーポンを発送(子宮頸がん、乳がん、大腸がん)・6月から翌年1月までの期間で38回8か所で集団健診を実施(令和3年度)・年度途中で未受診者に対し、受診勧奨を実施

●事業費の内訳【DO】

項目	令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)	
事業費①	67,326,827円	38,711,690円	64,359,000円	
事業にかかる人工	0.30人	0.30人	0.30人	
事業にかかる人件費②	2,156,267円	2,179,936円	2,184,833円	
総事業費③(①+②)	69,483,094円	40,891,626円	66,543,833円	
総財源内費 の③	使用料・手数料	0円	0円	
	国からの支出金	741,000円	774,000円	2,769,000円
	県からの支出金	164,000円	523,000円	394,000円
	市費	54,670,594円	39,594,626円	63,380,833円
	その他 自己負担金	13,907,500円	0円	0円
R2 総事業費③の対前年度差額	-28,591,468円	R2 総事業費③の対前年度比率	-41.15%	
事業費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)	歳入に計上していたがん検診自己負担金を歳出で受検費用としてマイナス計上したため。また、コロナ禍により、検診実施回数を減らしたこと及び市民の受診控えのため。			
事業費の中の 主な支出項目 (R2決算額)	項目	概要	金額	
	委託料	検診業務委託料	36,123,592円	
	通信運搬費	各種検診受診券等の郵送料	964,098円	
	委託料	検診手帳等作成業務委託料	933,270円	

●指標の設定【DO】

(事業の実施にあたり、どれだけの成果(成果指標)を得るために、どれだけの活動(活動指標)をするか。)

成果指標	○事業で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)事業の目的							
	具体的な指標	がん(悪性新生物)による死亡率(愛知県衛生年報)※公表時期の都合により1年遅れ						
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位	
	目標値	28	%	27	%	26	%	
	実績値	27	%	27	%	*****		
活動指標	○事業全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)							
	具体的な指標	がん検診受診勧奨者の受診率						
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位	
	目標値	24	%	25	%	26	%	
	実績値④	16	%	18	%	*****		
活動一単位当たりの コスト(③÷④)	令和元年度	令和2年度		令和3年度				
	4,342,693円	2,271,757円		*****				

●担い手の点検と事業の終期【DO】

事業の委託状況	一部委託している	委託の内容	検診業務、がん検診手帳、無料クーポン等
事業の終了時期	未定	事業の終了時期が未定の場合、事業の抜本的な見直し時期	令和4年度
事業の終了時期が未定の場合の理由	法令により市町村による実施が定められているとともに、がん検診による早期発見により、市民の健康寿命を延ばし、医療費の増加を防ぐために必要な事業であるため。		

評 価

●個別評価【CHECK】 ◎:適正 ○:概ね適正 △:適正ではない -:いずれにも該当しない

評価項目	評価項目		評価項目		
	評価	評価	評価	評価	
妥当性	市が関与することが適切か(委託・民営化は不可能)	◎	効率性	単位コストは、前年を下回っているか	○
	国・県・市・民間との役割は適切か	◎		事業実績や目的に対して費用がかかりすぎているか	○
	変化する社会情勢の中で、事業の意義は失われていないか	◎		委託等、手段を変更してもコスト削減は期待できないか	◎
	事業に対する市民ニーズを把握しているか	◎		事務の手段を工夫しても業務時間は短縮できないか	○
有効性	事業の目的は達成できているか	○	公平性	受益者に偏りはないか	◎
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	◎		受益者負担を求めているか、また、求めている状況は適切か	◎
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	○		受益者負担の割合は適切か	◎
	他市町村と比べて上位に位置しているか	○		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	◎
評価の総合的なコメント	人間ドックとがん検診を同時に受診できるようにしているほか、がん検診未受診者へナッジ理論を利用した受診勧奨を行ったことが成果につながっている。				
事業の方向性	(評価)	1 今後も、ほぼ現行どおり(事業の内容・規模・手法)進める			
	(理由)	目標値に近い成果をあげているため、検診会場の工夫等により、目標が達成可能と考えられるため。			
民間委託又は市民協働拡大の方向性	西尾市医師会健康管理センターへの民間委託を実施している。専門的な業務のため、これ以上の拡大を望むのは難しい。				
事業全体の課題	西尾市の特徴としてがん検診会場に自家用車を利用される為、駐車場の確保ができるような会場でないとなし実施が難しい。平成30年度から実施しているスギ薬局でのがん検診開催のように、スギ薬局以外の民間の施設の利用も検討する必要がある。				

●近隣の状況【CHECK】

同類事業の近隣市の実施状況	がん検診自己負担額 西尾市 肺がん無料 胃がん1,000円、子宮頸がん1,000円、前立腺がん500円、乳がん1,000円、大腸がん500円 A市 肺がん300円、胃がん2,000円、子宮頸がん1,000円、前立腺がん1,000円、乳がん1,400円、大腸がん500円 B市 肺がん500円、胃がん2,000円、子宮頸がん1,000円、前立腺がん500円、乳がん1,000円、大腸がん500円
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	平日の日中の電話予約のみしか予約方法がないがん検診の予約方法の拡大が必要。予約制でないため、1日の受診者数の見込みがたたないサンキュー健診の予約方法の検討。
-----------------	--------------------------------------------------------------------------------

●改善案【ACTION】

今後の改善策	がん検診・サンキュー健診のWeb予約の開始し、24時間予約可能としました。
--------	---------------------------------------

西尾市事務事業評価シート

事務事業No.	26		事務事業名 (中事業名)	健康診査事業 (歯周疾患検診)					
予算科目	04	01	04	大事業	01	中事業	04	担当課名	健康課
総合計画施策コード	423			事務開始年度	昭和62年度			備考	
根拠法令等	健康増進法			作成月			令和3年9月		

事業の概要

●事業の内容【PLAN】

事業の目的 (どうするために)	歯周病の早期発見及び早期治療並びに歯の喪失を予防するため、歯科健診を受診する。
事業の対象 (誰(何)のために)	20歳以上の市民
事業の概要 (具体的に何を)	20歳以上の市民が市内の指定歯科医療機関を受診し、医師による歯牙・口腔粘膜の検査、歯周検査、予防指導を受けて自身の歯牙・歯周の状態を知り、必要に応じて早期の歯科治療や健康意識を高める。20. 30. 40. 50. 60. 70. 76歳と3歳児健診対象の母親には受診勧奨として個別通知を行っている。また、成人式で20歳の方に案内チラシを配布して受診勧奨している。

●事業費の内訳【DO】

項目	令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)	
事業費①	9,732,084円	7,503,435円	10,085,000円	
事業にかかる人工	0.06人	0.06人	0.06人	
事業にかかる人件費②	431,253円	435,987円	436,967円	
総事業費③(①+②)	10,163,337円	7,939,422円	10,521,967円	
総財源内費 ③の	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	2,115,000円	1,612,000円	2,682,000円
	市費	7,870,337円	6,200,422円	7,561,967円
	その他	178,000円	127,000円	278,000円
R2 総事業費③の対前年度差額	-2,223,915円	R2 総事業費③の対前年度比率	-21.88%	
事業費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、歯科健康診査の受診者数が大幅に減少したため。			
事業費の中の 主な支出項目 (R2決算額)	項目	概要	金額	
	委託料	歯科健診 4,400円×1,183人	5,205,200円	
	通信運搬費	郵送料	1,733,000円	
	印刷製本費	受診案内ハガキ	565,235円	

●指標の設定【DO】

(事業の実施にあたり、どれだけの成果(成果指標)を得るために、どれだけの活動(活動指標)をするか。)

成果指標	○事業で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)事業の目的						
	具体的な指標	40歳の歯周病(歯周ポケット4mm以上)の人数					
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位
	目標値	48	人	31	人	30	人
	実績値	74	人	38	人	*****	
活動指標	○事業全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	40歳の成人歯科健診受診人数					
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位
	目標値	340	人	327	人	329	人
	実績値④	153	人	103	人	*****	
活動一単位当たりの コスト(③÷④)	令和元年度	令和2年度		令和3年度			
	66,427円	77,082円		*****			

●担い手の点検と事業の終期【DO】

事業の委託状況	全て委託している	委託の内容	歯科健診、歯みがき指導
事業の終了時期	未定	事業の終了時期が未定の場合、事業の抜本的な見直し時期	令和4年
事業の終了時期が未定の場合の理由	歯科健診が受診しやすいよう、周知案内等を改善しながら受診率の向上を目指している。また、歯科疾病予防の観点から必要な事業であるため。		

評 価

●個別評価【CHECK】 ◎:適正 ○:概ね適正 △:適正ではない —:いずれにも該当しない

評価	評価項目		評価	評価項目		評価
	妥当性	有効性		効率性	公平性	
評価	妥当性	市が関与することが適切か(委託・民営化は不可能)	◎	効率性	単位コストは、前年を下回っているか	△
		国・県・市・民間との役割は適切か	○		事業実績や目的に対して費用がかかりすぎているか	○
		変化する社会情勢の中で、事業の意義は失われていないか	○		委託等、手段を変更してもコスト削減は期待できないか	○
		事業に対する市民ニーズを把握しているか	○		事務の手段を工夫しても業務時間は短縮できないか	○
	有効性	事業の目的は達成できているか	○	公平性	受益者に偏りはなくないか	○
		事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	○		受益者負担を求めている、また、求めている状況は適切か	○
		事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	○		受益者負担の割合は適切か	—
		他市町村と比べて上位に位置しているか	△		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	○
評価の総合的なコメント		受診率は他市町村と比べ低い現状がある。特に30代から50代の受診率が低く、早期受診や継続した受診に繋がるよう、周知や啓発に努める必要がある。				
事業の方向性	(評価)	1 今後も、ほぼ現行どおり(事業の内容・規模・手法)進める				
	(理由)	定期的に歯科健診を行うことで、医療費の抑制につながると考えられるため、継続することで今後も受診者の増加に努めたい。				
民間委託又は市民協働拡大の方向性	委託をしている。					
事業全体の課題	新型コロナウイルス感染症の流行により、受診率が大幅に減少したため、コロナ禍でも受けやすい受診体制や、受診の重要性についての周知を行っていく必要がある。					

●近隣の状況【CHECK】

同類事業の近隣市の実施状況	A市：対象年齢16歳以上 受診率11.9% (40歳) B市：対象年齢20.30.45.55.65歳 受診率11.1% (40歳) C市：対象年齢20.30.45.55.65歳 受診率12.9% (40歳)
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	なし
-----------------	----

●改善案【ACTION】

今後の改善策	継続的な周知を行っていきませんが、受診勧奨のハガキ以外にLINE等を利用して受診勧奨していきたいと考えています。
--------	----------------------------------------------------------

西尾市事務事業評価シート

事務事業No.	27	事務事業名 (中事業名)	成人健康事業 (成人健康づくり事業)						
予算科目	04	01	04	大事業	02	中事業	02	担当課名	健康課
総合計画施策コード	423		事務開始年度	昭和57年度		備考			
根拠法令等	健康増進法		作成月	令和3年9月					

事業の概要

●事業の内容【PLAN】

事業の目的 (どうするために)	運動や食生活の改善など健康づくり活動に参加する人を増やすため、個人・地域において健康づくりに関与する仕組みづくりや人を養成する。
事業の対象 (誰(何)のために)	市民
事業の概要 (具体的に何を)	〈健康にしおマイレージ事業〉健診受診、食事や運動、健康教室参加等の健康づくりポイントが付与され、ポイント到達者には、県内で使用できる「まいか」の交付及び抽選で特産品等の景品を贈呈する。〈健康づくり活動事業〉地域で健康づくりに関与する会員を養成して自身の健康のための勉強会に参加する。また会員の企画により市民向けのウォーキングや料理・体操教室を開催している。

●事業費の内訳【DO】

項目	令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)	
事業費①	804,001円	662,684円	1,540,000円	
事業にかかる人工	0.20人	0.20人	0.20人	
事業にかかる人件費②	1,437,512円	1,453,290円	1,456,556円	
総事業費③(①+②)	2,241,513円	2,115,974円	2,996,556円	
総事業内費③の	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	15,000円	1,000円	16,000円
	市費	2,226,513円	2,114,974円	2,980,556円
	その他	0円	0円	0円
R2 総事業費③の対前年度差額	-125,539円	R2 総事業費③の対前年度比率	-5.60%	
事業費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)				
事業費の中の 主な支出項目 (R2決算額)	項目	概要	金額	
	印刷製本費	健康にしおマイレージのチャレンジシート印刷代	421,850円	
	報償費	健康づくり推進員の講座の講師料と健康にしおマイレージ事業の記念品賞品	149,218円	

●指標の設定【DO】

(事業の実施にあたり、どれだけの成果(成果指標)を得るために、どれだけの活動(活動指標)をするか。)

成果指標	○事業で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)事業の目的						
	具体的な指標	健康づくりボランティア活動回数					
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位
	目標値	150	回	50	回	54	回
	実績値	150	回	16	回	*****	
活動指標	○事業全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	健康づくりボランティア活動への市民参加者数					
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位
	目標値	4,050	人	1,500	人	1,000	人
	実績値④	3,798	人	790	人	*****	
活動一単位当たりのコスト(③÷④)		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
		590円	2,678円	*****			

事業の委託状況	一部委託している	委託の内容	健康づくり活動
事業の終了時期	未定	事業の終了時期が未定の場合、事業の抜本的な見直し時期	令和4年
事業の終了時期が未定の場合の理由	市民が中心となっていく健康づくり活動は、地域を支える担い手として必要である。また、行政以外の力を活用した健康づくり活動は今後も継続することが求められるため。		

評 価

●個別評価【CHECK】 ◎:適正 ○:概ね適正 △:適正ではない —:いずれにも該当しない

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	妥当性	有効性		効率性	公平性	
妥当性	市が関与することが適切か(委託・民営化は不可能)		○	効率性	単位コストは、前年を下回っているか	△
	国・県・市・民間との役割は適切か		○		事業実績や目的に対して費用がかかりすぎているか	○
	変化する社会情勢の中で、事業の意義は失われていないか		○		委託等、手段を変更してもコスト削減は期待できないか	○
	事業に対する市民ニーズを把握しているか		△		事務の手段を工夫しても業務時間は短縮できないか	○
有効性	事業の目的は達成できているか		○	公平性	受益者に偏りはなくないか	○
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか		○		受益者負担を求めている、また、求めている状況は適切か	○
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか		○		受益者負担の割合は適切か	○
	他市町村と比べて上位に位置しているか		—		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	○
評価の総合的なコメント	健康づくりは、個人の主観によるものが大きく、数値等で判断することが難しい。					
事業の方向性	(評価)	1 今後も、ほぼ現行どおり(事業の内容・規模・手法)進める				
	(理由)	昨年度は、コロナ禍にあり、健康マイレージ事業のチャレンジシートの提出者は減少したが、外出自粛の中個人で健康づくりに取り組むことが必要と考える。				
民間委託又は市民協働拡大の方向性	マイレージ事業は、健康づくりの趣旨に賛同した企業等からの景品提供が増え、協力店や企業がチラシ(チャレンジシート)の配布にも協力が得られ、事業の周知が可能。					
事業全体の課題	マイレージ事業は、協賛企業が増え、魅力ある事業になることで、多くの市民に参加してもらうことができ、健康づくりに取り組む市民が増える。そのため、事業をPRし、協賛企業や参加市民を増やす必要がある。					

●近隣の状況【CHECK】

同類事業の近隣市の実施状況	<令和2年度の状況>A市 マイレージ事業実施。健康推進員等による地区活動実施。 B市 マイレージ事業実施。健康づくりサポーター等による健康づくり活動実施。
---------------	-------------------------------------------------------------------------------

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	<健康にしおマイレージ>・アンケートより、優待カード「まいか」が使用できる協力店が少ないとの意見が多い。また、景品を増やしてほしいとの意見も多い。
-----------------	---------------------------------------------------------------------------

●改善案【ACTION】

今後の改善策	協賛企業の募集期間を延長し、景品を増やしていく。優待カードの使用可能な協力店については周知を徹底していく。
--------	-------------------------------------------------------

西尾市事務事業評価シート

事務事業No.	28	事務事業名 (中事業名)		西尾市民げんきプラザ運営事業 ()					
予算科目	04	01	04	大事業	05	中事業	00	担当課名	健康課
総合計画施策コード	421		事務開始年度	平成29年度		備考			
根拠法令等	健康増進法		作成月	令和3年9月					

事業の概要

●事業の内容【PLAN】

事業の目的 (どうするために)	高齢者やメタボリック予備群の方等、体力や健康に不安があるハイリスク者に対して一人ひとりに合った運動プログラムを処方し、利用者が運動の効果を実感できる。
事業の対象 (誰(何)のために)	65歳以上の市民、40歳～64歳でメタボリック予備群の市民
事業の概要 (具体的に何を)	トレーニングを開始する前に、健康度測定を行い、自身の健康状態・体力・生活習慣を測定し、医師による運動処方を受け、それに基づき専門スタッフの指導を受けながら自分に合ったトレーニングメニューで、マシンによる有酸素運動や筋肉トレーニング、ストレッチを行う。半年後に、健康度測定を行い効果を確認する。

●事業費の内訳【DO】

項目	令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)	
事業費①	41,751,225円	38,978,522円	43,438,000円	
事業にかかる人工	0.80人	0.70人	0.70人	
事業にかかる人件費②	5,750,046円	5,086,516円	5,097,945円	
総事業費③(①+②)	47,501,271円	44,065,038円	48,535,945円	
総財源内費 の ③	使用料・手数料	2,933,200円	74,360円	1,272,000円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	545,000円	612,000円	580,000円
	市費	25,736,661円	24,573,678円	26,123,945円
	その他 介護予防事業負担金	18,286,410円	18,805,000円	20,560,000円
R2 総事業費③の対前年度差額	-3,436,233円	R2 総事業費③の対前年度比率	-7.23%	
事業費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)	新型コロナの感染症拡大防止対策として、臨時閉館をしたため、その期間の事業委託料が減少したため。			
事業費の中の 主な支出項目 (R2決算額)	項目	概要	金額	
	運動指導事業業務委託料	トレーニングルームの運営委託料	22,333,503円	
	会計年度任用職員の賃金	1階受付の会計年度任用職員の賃金	2,527,399円	

●指標の設定【DO】

(事業の実施にあたり、どれだけ成果(成果指標)を得るために、どれだけ活動(活動指標)をするか。)

成果指標	○事業で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)事業の目的						
	具体的な指標	利用者による半年後の健康度測定時のアンケートによる個人個人の成果					
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位
	目標値	90	%	90	%	90	%
	実績値	91	%	70	%	*****	
活動指標	○事業全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	トレーニングの年間利用者数					
	指標の推移	令和元年度	単位	令和2年度	単位	令和3年度	単位
	目標値	16,000	人	16,000	人	3,600	人
	実績値④	16,782	人	3,145	人	*****	
活動一単位当たりのコスト(③÷④)	令和元年度	令和2年度		令和3年度			
	2,830円	14,011円		*****			

事業の委託状況	一部委託している	委託の内容	運動指導業務・施設の維持管理
事業の終了時期	未定	事業の終了時期が未定の場合、事業の抜本的な見直し時期	令和4年度
事業の終了時期が未定の場合の理由	市民が自分の健康状態、生活習慣、体力の状況を知り、継続的に自らの健康づくりに取り組むことにより、健康寿命を延ばし、医療費の増加を防ぐために必要な事業であるため。		

評 価

●個別評価【CHECK】 ◎:適正 ○:概ね適正 △:適正ではない —:いずれにも該当しない

評価項目	評価項目		評価項目		
	評価	評価	評価	評価	
妥当性	市が関与することが適切か(委託・民営化は不可能)	○	効率性	単位コストは、前年を下回っているか	△
	国・県・市・民間との役割は適切か	○		事業実績や目的に対して費用がかかりすぎているか	△
	変化する社会情勢の中で、事業の意義は失われていないか	○		委託等、手段を変更してもコスト削減は期待できないか	△
	事業に対する市民ニーズを把握しているか	○		事務の手段を工夫しても業務時間は短縮できないか	△
有効性	事業の目的は達成できているか	◎	公平性	受益者に偏りはないか	○
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	○		受益者負担を求めている、また、求めている状況は適切か	○
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	○		受益者負担の割合は適切か	○
	他市町村と比べて上位に位置しているか	—		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	○
評価の総合的なコメント	新型コロナの影響を受け、事業を縮小して実施。そのため、利用者の満足度や運動の効果が下がっている。感染症対策を実施する中で、事業の実施方法を検討する必要がある。				
事業の方向性	(評価)	3 今後は、内容を見直して事業を縮小する			
	(理由)	利用者が高齢者等のハイリスク者のため、新型コロナ対策として、利用人数の制限が必要であるが、利用者の満足度や運動効果の高い事業へ見直す必要があるため。			
民間委託又は市民協働拡大の方向性	公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団に運動指導事業を委託している。				
事業全体の課題	新型コロナ感染対策により利用人数、利用者の利用回数を制限し、事業を実施。そのため、利用を希望する人が全て利用できる状況にない。新しい生活様式を取り入れた事業を実施していく必要がある。				

●近隣の状況【CHECK】

同類事業の近隣市の実施状況	A市 ○○事業 測定 500円 13歳以上の市民 火・木・土曜日 午前または午後 個別教室 65歳以上 月～土 9:30～16:30 4,000円/3か月
---------------	-------------------------------------------------------------------------------

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	なし
-----------------	----

●改善案【ACTION】

今後の改善策	コロナ禍の影響により効率面の影響が出ており、利用時間の工夫等を行っていく必要があるが人数制限等は継続していく予定であるため、利用者の満足度や個人個人の成果が上がるように努めていきたい。
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------